

平成 18 年 8 月 31 日

各国・公・私立小学校長 様
各盲・ろう・養護学校長 様

日本伝統工芸展広島展実行委員会

委員長 上田 隆博



〔 広島県立美術館 内
広島市中区上幟町 2 22 〕

社会科「伝統工業」単元関連の第 53 回日本伝統工芸展広島展
における団体学習鑑賞会について（案内）

日本伝統工芸展広島展実行委員会（広島県立美術館内）では、来年 1 月 24 日（水）から 2 月 4 日（日）まで開催する「第 53 回日本伝統工芸展広島展」の会期前に、この展覧会の関連事業として、小学校及び盲・ろう・養護学校の小学部に在学する第 4・5 学年の児童を対象に次のとおり「団体学習鑑賞会」を実施します。

この団体学習鑑賞会は、社会科の単元に「伝統的な工業」が取り上げられていること等に関連して行なうものです。

各地域を代表する人間国宝（重要無形文化財保持者）の作品約 30 点、各受賞者や新進気鋭の作家の作品など計約 300 点を県立美術館で実際に鑑賞し、現代の伝統工芸のあり方を体感することを目的としています。

については、貴校内にこのことを周知いただき、社会科や総合学習等の授業の一環として多くの児童が参加できるよう御配慮をお願いします。

1 実施期日

平成 19 年 1 月 25 日(木)、26 日(金)、30 日(火)、31 日(水)、2 月 1 日(木)、2 日(金)の午前中（別表参照）。

参加希望日時が重複する場合、もしくは午後を希望される場合は別途調整します。

2 場 所

広島県立美術館 企画展示室（3 階）

3 対 象

県内の小学校及び盲・ろう・養護学校の小学部に在学する第 4・5 学年の児童

4 内容

展覧会場に出品されている「人間国宝」（重要無形文化財保持者）の作品など、実際の

作品を教材として、「伝統工業」を取り巻く環境がより具体的に理解できるよう学校教員及び当館学芸員が説明します。(所要時間：講堂での解説及び展覧会場での作品観覧時間を合わせ、全体で約 60 分を予定)

5 一連の学習について

- (1) 美術館では教員用の資料を作成し配布します。学習効果を高めるため、参加予定校においては児童の実態に即して児童用のプリントなどを作成されるとともに事前の学習をお願いします。なお、参考資料等について参加校教諭より要望があれば当館学芸員が対応します。
- (2) 平成 19 年 1 月 19 日(金)までに、団体鑑賞参加各校から「学習指導案」を提出していただきます。

6 当日の指導について

参加校教諭及び当館学芸員が行ないます。
地階講堂で美術館でのマナー指導や展覧会概要を説明し、その後 3 階展示室へ移動して作品鑑賞と質疑応答を行ないます。

7 申し込み・問い合わせ

- (1) 別紙「参加申込書」により、10 月 3 日(火)から 6 日(金)の間に FAX でお申し込みください。
- (2) 日本伝統工芸展入場料は、小・中学生ひとりあたり 300 円で、20 名以上の場合は団体料金の 200 円になります。但し、参加申込時に申請のあった引率教諭については入場料が免除されます。
- (3) この団体鑑賞会の受付は、先着順とします。
- (4) この事業についてのお問い合わせは、次をお願いします。

広島県立美術館 学芸課 石橋・松田

〒730 - 0014 広島市中区上幟町 2 - 22

TEL 082 - 221 - 6246 FAX 082 - 223 - 1444

年 月 日

第 53 回日本伝統工芸展「団体学習鑑賞会」参加申込書

広島県立美術館長 様

所在地 〒 _____
校 名 _____
学校長名 _____ 印
担当教諭 _____
電 話 _____
F A X _____

この事業に参加したいので、次のとおり申し込みます。

参加予定児童数 計 _____ 名 [_____ 学年 _____ クラス]
引率予定教諭数 _____ 人
希望する時間帯 (希望日時に 印)

月	日	曜日	9:00~10:00	10:30~11:30
1	25	木		
	26	金		
	30	火		
	31	水		
2	1	木		
	2	金		

広島県立美術館 F A X 0 8 2 - 2 2 3 - 1 4 4 4

申込受付期間 10月3日(火)~6日(金)まで